

定例公安委員会

日時：令和8年4月2日 9時00分～11時00分

出席委員：中尾委員長・増井委員・尾堂委員・齋藤委員・富成委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件名	担当部	出席者
1 報告	春の安全なまちづくり県民運動の実施	生活安全部	本部長 総務部長 警務部長 生活安全部長 地域部長 刑事部長 交通部長 警備部長 名古屋市警察部長 情報通信部長 警察学校長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（13件）	総務部	公安委員会 執務官
2 決定	行政文書開示請求に係る決定（3件）		
3 決裁	警察署協議会委員の辞職及び委嘱（5件）		
4 決裁	苦情の調査結果（2件）	警務部	住民サービス課長
5 報告	監察実施結果		監察官
6 決定	聴聞等の実施結果・決定 38件	総務部	首席聴聞官

	件名	出席者
7 報告	統合型リゾート（IR）案件	愛知県政策企画局企画調整部 地方創生課調査室主査

議事の概要

1 全体審議

生活安全部

春の安全なまちづくり県民運動の実施

生活安全部長から、

「『あいち地域安全戦略2026』に基づく県民総ぐるみ運動の一環として、4月15日から同月24日までの間、春の安全なまちづくり県民運動を実施する。

この県民運動では、

- 侵入盗の被害防止
- 特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止
- 自動車盗の被害防止
- 子供と女性の犯罪被害防止

を重点として各種取組を展開することによって、安全で安心して暮らせる地域社会の実現を図る。」

旨の報告があった。

委員から、

「詐欺被害も年齢を問わず発生していることから、このようなキャンペーンを通じて詐欺被害防止が広がると良いと思った。また、小学生と一緒に行うのも素敵な企画だと感じた。是非、カッコいい警察官の姿を見せることで、将来の採用に結び付けていただきたい。」

旨の発言があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（13件）

公安委員会執務官から、

3月26日までに届いた公安委員会宛の文書等13件について説明があり、決裁した。

(2) 行政文書開示請求に係る決定（3件）

公安委員会執務官から、
行政文書開示請求に係る決定（3件）
について説明があり、決定した。

(3) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱（5件）

公安委員会執務官から、
警察署協議会委員の辞職及び委嘱
について説明があり、決裁した。

(4) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長から、公安委員会宛ての「警察官の情報公開の事務に
関する苦情」等について、
調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明
があり、決裁した。

(5) 監察実施結果

監察官から、
監察実施結果
について報告があった。

(6) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官から、
運転免許取消処分に関する意見の聴取等結果 38件
について説明があり、行政処分を決定した。

(7) 統合型リゾート（IR）案件

愛知県政策企画局企画調整部地方創生課調査室主査から、
統合型リゾート（IR）案件
について報告があった。

定例公安委員会

日時：令和8年4月9日 9時00分～12時20分

出席委員：中尾委員長・増井委員・尾堂委員・齋藤委員・富成委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件名	担当部	出席者
1	愛知県警察採用サイトの開設	警務部	本部長 総務部長
2	主要事件の発生	刑事部	警務部長 生活安全部長
3 報告	交通事故発生状況（令和8年3月末）	交通部	地域部長 刑事部長
4	警察用航空機「ラプター」就航式の挙行	警備部	交通部長 警備部長
5	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（令和8年3月中）		名古屋市警察部長 情報通信部長 警察学校長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（2件）	総務部	公安委員 執務官
2 決裁	警察署協議会委員の辞職及び委嘱（4件）		
3 決裁	激励の上申		
4 決裁	苦情の調査結果（3件）	警務部	住民サービス課長
5 報告	監察案件		首席監察官
6 裁決	放置違反金納付命令に対する審査請求（3件）		訟務官
7 決裁	行政訴訟事件の発生及び応訴（2件）		
8 報告	運転免許取消処分に関する報告	交通部	運転免許課長
9 決定	聴聞等の実施結果・決定 39件	総務部	首席聴聞官

議事の概要

1 全体審議

(1) 警務部

愛知県警採用サイトの開設

警務部長から、

「昨今、警察官の受験者数が減少傾向にあり、受験者の獲得が急務である中、若い世代に馴染みのあるインターネットを活用した発信力の強化が課題の一つである。現行の愛知県警察ホームページ内に掲載の採用案内とは別に、試験情報の案内、警察官のやりがいや魅力、業務の紹介などの閲覧者が知りたい情報を短時間で網羅的に得ることが可能となる採用情報に特化したサイトを開設し、受験者数の増加につなげる。」

旨の報告があった。

委員から、

「SPI試験も始まっていることから、一般企業を考えている学生の目に触れるところに情報が出てくるのは、効果が大きいと思う。」

旨の発言があった。

(2) 刑事部

主要事件の発生

刑事部長から、

豊川市八幡町地内における男性被害にかかる傷害致死、死体遺棄事件の概要

について報告があった。

委員から、

「早期検挙に向けて、引き続きよろしくお願ひしたい。」

旨の発言があった。

(3) 交通部

交通事故発生状況（令和8年3月末）

交通部長から、

「交通事故死者数は、3月中は11人、前年同期比プラス13人であった。

4月中の主な取組は、

- 新入学児童等に対する対策
- 春の全国交通安全運動の実施
- 自転車対策

等である。」

旨の報告があった。

委員から、

「引き続き各種対策をよろしくお願いしたい。」

旨の発言があった。

(4) 警備部

ア 警察用航空機「ラブター」就航式の挙行

警備部長から、

「本年4月から、県費により配備した警察用航空機『ラブター』を本格運航することから、関係者を来賓として招待した上で就航式を執り行い、部内、部外に広く周知する。」

旨の発言があった。

イ 行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（令和8年3月中）

警備部長から、令和8年3月中の行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可について、

「令和8年3月中、15件の許可申請を受理して、全て許可した。」

旨の報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（2件）

公安委員会執務官から、
4月2日までに届いた公安委員会宛の文書等2件
について説明があり、決裁した。

(2) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱（4件）

公安委員会執務官から、
警察署協議会委員の辞職及び委嘱
について説明があり、決裁した。

(3) 激励の上申

公安委員会執務官から、
豊川市八幡町地内における男性被害にかかる傷害致死、死体遺棄事件
捜査本部
に対する激励の上申があり、決裁した。

(4) 苦情の調査結果（3件）

住民サービス課長から、公安委員会宛での「警察官の情報公開の事務に
関する苦情」等について、
調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明
があり、決裁した。

(5) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(6) 放置違反金納付命令に対する審査請求（3件）

訟務官から、放置違反金納付命令に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(7) 行政訴訟事件の発生及び応訴（2件）

訟務官から、
○ 運転免許停止処分取消請求事件の発生及び応訴方針
○ 運転免許取消処分等取消請求事件の発生及び応訴方針
について説明があり、決裁した。

(8) 運転免許取消処分に関する報告

運転免許課長から、
運転免許取消処分に関する報告
について報告があった。

(9) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官から、
運転免許取消処分に関する意見の聴取等結果 39件
について説明があり、行政処分を決定した。

定例公安委員会

日時：令和8年4月16日 9時00分～11時20分

出席委員：中尾委員長・増井委員・齋藤委員・富成委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件名	担当部	出席者
1	刑法犯の認知・検挙状況（令和8年1～3月）	刑事部	本部長 総務部長 警務部長 生活安全部長 地域事部長 交通安全部長 警備部長 名古屋市警察部長 情報通信部長 警察学校長
2	株主総会に対する特別警戒の実施		報告

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件名	出席者
1	報告 人事案件	本部長

案件	件名	担当部	出席者
2	決裁 公安委員会宛文書等の受理（9件）	総務部	公安委員会 執務官
3	決裁 警察署協議会委員の委嘱（2件）		
4	決裁 苦情の調査結果（3件）	警務部	住民サービス課長
5	報告 監察案件		首席監察官
6	裁決 運転免許取消処分に対する審査請求（3件）		訟務官
7	報告 ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく命令等の実施結果	生活安全部	人身安全対策課長
8	決裁 信号機の設置（令和8年度第一次）及び関連交通規制の実施	交通部	交通規制課長
9	報告 愛知県道路交通法施行細則の一部改正		
10	報告 対象重要施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への通報（令和8年3月中）	警備部	警備総務課長
11	決定 聴聞の実施結果・決定 61件	総務部	首席聴聞官 聴聞官

議事の概要

1 全体審議

刑事部

ア 刑法犯の認知・検挙状況（令和8年1～3月）

刑事部長から、令和8年1月から3月末時点での刑法犯の認知・検挙状況（前年同期との比較）について、

- 「 刑法犯の認知件数は14,404件で、2,072件増加した
刑法犯の検挙件数は4,182件で、314件増加した
刑法犯の検挙人員は3,275人で、293人増加した
重要窃盗犯の認知件数は817件で、221件減少した
重要窃盗犯の検挙件数は371件で、210件増加した
重要窃盗犯の検挙人員は115人で、33人増加した
- 特殊詐欺の認知件数は596件で、210件増加した
- 特殊詐欺の検挙件数は110件で、42件減少した
- 特殊詐欺の検挙人員は51人で、11人増加した
- SNS型投資詐欺・SNS型ロマンス詐欺の認知件数は568件で、366件増加した
- SNS型投資詐欺・ロマンス詐欺の検挙件数は21件で、19件増加した
- SNS型投資詐欺・ロマンス詐欺の検挙人員は10人で、7人増加した

手口別では、侵入盗の認知件数は全国ワースト3位、自動車盗は全国ワースト1位であった」

旨の報告があった。

委員から、

「若者の特殊詐欺被害も増えている状況から、被害の増加が止まらないのではないかと。対策を考えるのも大変であるが、引き続きお願いしたい。」

旨の発言があった。

イ 株主総会に対する特別警戒の実施

刑事部長から、

「5月8日から6月30日までの間、『株主総会特別警戒本部』を設置し、株主総会開催企業に対する事前対策の強化を図るとともに、総会屋等の取締りの徹底及び臨場警戒の万全を期すため、特別警戒を実施する。」

旨の報告があった。

委員から、

「株主総会に対する特別警戒は、重要である。連携を図って警戒活動に当たってほしい。」

旨の発言があった。

2 個別審議

(1) 人事案件

本部長から、

人事案件

について報告があった。

(2) 公安委員会宛文書等の受理（9件）

公安委員会執務官から、

4月10日までに届いた公安委員会宛の文書等9件について説明があり、決裁した。

(3) 警察署協議会委員の委嘱（2件）

公安委員会執務官から、

警察署協議会委員の委嘱

について説明があり、決裁した。

(4) 苦情の調査結果（3件）

住民サービス課長から、公安委員会宛での「交通取締り時における警察官の言動に関する苦情」等について、

調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明があり、決裁した。

(5) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(6) 運転免許取消処分に対する審査請求（3件）

訟務官から、運転免許取消処分に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(7) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく命令等の実施結果

人身安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく命令等の実施結果について、

「令和8年3月中は、押し掛け等を理由に12件の緊急禁止命令等を実施した。また、面接等要求等を理由に22件の警告を実施した。」
旨の報告があった。

(8) 信号機の設置（令和8年度第一次）及び関連交通規制の実施

交通規制課長から、
信号機の設置（令和8年度第一次）及び関連交通規制の実施
について説明があり、決裁した。

(9) 愛知県道路交通法施行細則の一部改正

交通規制課長から、
愛知県道路交通法施行細則の一部改正
について報告があった。

(10) 対象重要施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への通報
（令和8年3月中）

警備総務課長から、
対象重要施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への通報
（令和8年3月中）
について説明があり、決裁した。

(11) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、
○ 運転免許取消処分に関する意見の聴取等結果 56件
風俗営業等の営業停止等に関する聴取結果 5件
について説明があり、行政処分を決定した。

定例公安委員会

日時：令和8年4月30日 9時00分～

出席委員：中尾委員長・増井委員・齋藤委員・富成委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件名	担当部	出席者
1	主要事件の検挙	生活安全部	本務部 生活安全部 地域部 刑事部 交通部 警備部
2	報告 憲法記念日をめぐる動向と警察措置	警備部	名古屋警察部 情報通信部 警察学校
3	5月の行事予定〔書面報告〕	警務部	

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件名	担当部	出席者
1	決裁 公安委員会宛文書等の受理（23件）	総務部	公安委員会 執務官
2	決裁 激励の上申		
3	決裁 警察署協議会委員の辞職及び委嘱（8件）		
4	裁定 犯罪被害者等給付金支給裁定	警務部	住民サービス課長
5	決裁 苦情の調査結果（2件）		
6	裁決 行政文書一部開示決定に対する審査請求（2件）		
7	裁決 行政文書不開示決定に対する審査請求		
8	裁決 行政文書開示決定に対する審査請求		訟務官
9	決裁 暴力団対策法に基づく請求妨害防止仮命令の発出及び意見聴取の実施	刑事部	捜査第四課長
10	報告 交通取締りにおけるパトカーの車載カメラ映像の活用	交通部	交通指導課長
11	報告 運転免許取消処分に関する報告		
12	決裁 警察職員の援助派遣	警備部	警備第一課長
13	決定 聴聞等の実施結果・決定 76件	総務部	首席聴聞官

議事の概要

1 全体審議

(1) 生活安全部

主要事件の検挙

生活安全部長から、
少年グループによるスタンガン等を使用した強盗致傷等事件被疑者の
検挙概要
について報告があった。

委員から、
「市民に配慮して捜査を進めていることが分かった。引き続きよろしく
お願いする。」
旨の発言があった。

(2) 警備部

憲法記念日をめぐる動向と警察措置

警備部長から、
憲法記念日をめぐる動向と警察措置
について報告があった。

委員から、
「大変な状況であると思うが、事故のないようによろしくお願いする。」
旨の発言があった。

(3) 警務部

5月の行事予定（書面報告）

警務部から、
5月の行事予定
について書面報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（23件）

公安委員会執務官から、
4月22日までに届いた公安委員会宛の文書等23件
について説明があり、決裁した。

(2) 激励の上申

公安委員会執務官から、
不良グループによるスタンガン等を使用した連続強盗致傷等事件合同
捜査班
に対する激励の上申があり、決裁した。

(3) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱（8件）

公安委員会執務官から、
警察署協議会委員の辞職及び委嘱
について説明があり、決裁した。

(4) 犯罪被害者等給付金支給裁定

住民サービス課長から、
遺族給付金支給裁定
について説明があり、原案どおり裁定した。

(5) 苦情の調査結果（２件）

住民サービス課長から、公安委員会宛での「告訴相談に関する苦情」等について、

調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明があり、決裁した。

(6) 行政文書一部開示決定に対する審査請求（２件）

訟務官から、行政文書一部開示決定に対する審査請求について、請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明があり、いずれも原案どおり裁決した。

(7) 行政文書不開示決定に対する審査請求

訟務官から、行政文書不開示決定に対する審査請求について、請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明があり、原案どおり裁決した。

(8) 行政文書開示決定に対する審査請求

訟務官から、行政文書開示決定に対する審査請求について、請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明があり、原案どおり裁決した。

(9) 暴力団対策法に基づく請求妨害防止仮命令の発出及び意見聴取の実施

捜査第四課長から、暴力団対策法に基づく請求妨害防止仮命令の発出及び意見聴取の実施について説明があり、決裁した。

(10) 交通取締りにおけるパトカーの車載カメラ映像の活用

交通指導課長から、
交通取締りにおけるパトカーの車載カメラ映像の活用
について報告があった。

(11) 運転免許取消処分に関する報告

運転免許課長から、
運転免許取消処分に関する報告
について報告があった。

(12) 警察職員の援助派遣

警備第一課長から、
「4月16日付けで愛媛県公安委員会から本県公安委員会に対して、警察法第60条第1項の規定に基づく警察職員の援助要求があり、所要の警察職員を派遣する。」
旨の説明があり、決裁した。

(13) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、
○ 運転免許取消処分に関する意見の聴取等結果 73件
風俗営業等の営業停止等に関する聴取結果 3件
について説明があり、行政処分を決定した。